



Japan Society for Bioscience,
Biotechnology, and Agrochemistry

2014.2

会告

カレンダー・・・K-1
お知らせ・・・K-2
支部だより・・・K-4

CALENDAR カレンダー

会
告

期 日	講演・会合等名称(会場),《共催等》,太字=本会関連
2014年(平成26年)	
2/1(土)	2013年度第2回公益社団法人日本農芸化学会関東支部例会受賞講演・シンポジウム「食品機能研究の最前線」
2/1(土)	日本農芸化学会関西支部例会(第483回講演会)
2/21(金)	千里ライフサイエンスセミナーE5「生命科学・医薬研究を拓くマイクロRNAの研究最前線」(大阪)
2/25(火)	フード・フォーラム・つくば ファイトケミカルズ分科会講演会(つくば)
3/4~6(火~木)	2014 International Garlic Symposium(アメリカ)《協賛》
3/6~7(木~金)	第7回レドックス・ライフイノベーションシンポジウム(東大)
3/10~11(月~火)	平成25年度東北地区先端高分子セミナー(仙台)《後援》
3/14(金)	生命分子機能研究会セミナー2014「ペプチドの形から薬を創る」(長浜バイオ大)《協賛》
3/27~30(木~日)	日本農芸化学会2014年度(東京)大会
3/30~31(日~月)	第21回農芸化学Frontiersシンポジウム(守谷)
4/26(土)	酵素工学研究会第71回講演会(九大)
5/22~23(木~金)	第31回希土類討論会(東京)《協賛》
5/31~6/1(土~日)	第16回マリンバイオテクノロジー学会大会(三重大)《協賛》
5/31~6/1(土~日)	第12回ホスト・ゲスト化学シンポジウム(東工大)《協賛》
6/6~7(金~土)	シンポジウム「モレキュラー・キラリティー2014」(仙台)《共催》
6/11~13(水~金)	日本ケミカルバイオロジー学会第9回年会(阪大)《後援》
6/19~20(木~金)	第20回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会(和歌山)《後援》
6/28(土)	第51回化学関連支部合同九州大会
7/2~4(水~金)	第49回天然物化学談話会(倉敷)《協賛》
7/7~9(月~水)	第51回アイソトープ・放射線研究発表会(東大)《協賛》
7/17~18(木~金)	日本プロテオーム学会2014年会(JHUP0第12回大会)(つくば)《後援》
7/17~18(木~金)	セルロース学会第21回年次大会(鹿児島大)《協賛》
7/26(土)	日本学術会議公開シンポジウム「昆虫における刺激の受容と反応」(仮題)(東京)
8/5~7(火~木)	国際カルノシン・アンセリン学会(星薬大)《後援》
8/10~12(日~火)	第33回日本糖質学会年会(名大)《共催》
9/2~6(火~土)	第27回国際ポリフェノール会議2014(名大)《共催》
9/10~12(水~金)	第44回複素環化学討論会(札幌)《共催》
9/11~12(木~金)	第31回シクロデキストリンシンポジウム(島根)《共催》
11/24~26(月~水)	アジア環境化学国際会議(International Conference of Asian Environmental Chemistry 2014)(タイ)《後援》

メールアドレス登録のお願い

本会では、メーリングシステムとWEBによる会員名簿の整備を進めております。このシステムのいっそうの充実を図るため、会員の皆様方にはメールアドレスのご登録をお願いしたいと存じます。

本会庶務係(shomu@jsbba.or.jp)まで、氏名、登録用メールア

ドレスをお送り下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

会員情報システムを通じて登録、閲覧される情報はSSL暗号化通信によって外部からの盗聴を防いでおります。

農芸化学会 からの **お知らせ**

会費納入時期の変更・学生会費の減額・会誌の刊行にかかる重要なお知らせ

このたび日本農芸化学会は、2014年度より会費納入時期の変更、学生会員の減額、会誌刊行方法の変更を実施することを決定しましたのでお知らせいたします。

今後の農芸化学会のさらなる発展のため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 会費納入時期の変更と学生会費の減額

2014年度会費（3月～）は事前納入していただくこととなりました。それによって2014年度大会（2014年3月下旬開催）に参加される方は、大会発表時に会員資格を有していただくことができます。次年度会費の請求は年次大会の参加登録時期（11月～12月）にあわせて行います。またあわせて、学生会員の負担を軽減するとともに学生会員の増加を期待して、学生会員会費を減額いたします。来春修了予定の学生会員の方は、次年度分会費として改定後の学生会員費（4,000円）が適応されます。詳しくは、学会ホームページをご覧ください。

(1) 改定する会費の金額と対象

対象	現在の会費	2014年度からの会費
学生会員	6,000円	4,000円 (2,000円値下げ)

(2) 会費の納入時期の変更（全会員）

現在	変更後
事業年度開始時 (毎年3月)	事業年度開始前 (毎年11月～12月) 本年より

② 英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」の刊行方法の変更

将来にわたって健全な財政運営を維持し、世界への農芸化学の発信と高品質かつ迅速な学術論文誌の刊行を目指し、本会の英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」（以下BBB）の編集出版事業を2014年1月発行号より、英国企業のTaylor and Francis社へ委託することを決定いたしました。

③ BBB誌のオンライン閲覧と冊子体の購読

BBB掲載論文は、2014年1月より本会ホームページのマイページから、全会員の方に無料でオンライン閲覧できま

す。オンラインBBB（2014年No. 1～）閲覧のためには、2014年度の会費の納入が必要となります^{*1}。学生会員の皆さまにオンラインBBBを気軽に閲覧していただくため、会費の減額を決定いたしました。また、冊子体ご購読を希望される方には、下記（2）の方法でお申込みください。

(1) オンラインBBBへのアクセス方法

マイページにアクセスし、ID（会員番号）及びパスワードをご入力ください。ログインID（会員番号）は、化学と生物誌の送付状およびニュースメールに記載されている数字7桁です。パスワードをお忘れの方は、マイページ画面上で再発行が可能です。

■アクセス先URL（個人会員専用マイページ）：<https://jsbba.bioweb.ne.jp/mypage/>

※法人会員には、個別に郵送でご案内いたします。

(2) 冊子体BBBの購読

冊子体BBBの購読をご希望の方は、1巻12冊分（No. 1～No. 12）の冊子代金として正会員の方は1年間あたり8,400円、学生会員の方は1年間あたり5,500円をご納入ください。現在購読されている方には送本を継続いたします。新たに冊子体BBBを配本希望の方は、会員番号、氏名、BBB冊子体購読希望と明記のうえ、メールまたはFaxにて、学会事務局宛にお申込みください。

公益社団法人日本農芸化学会事務局

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階

^{*1} 会員の皆様はマイページにログインし、会費お支払状況からクレジットカードまたはコンビニを選択し、決済を行ってください。（マイページログイン：会員番号、パスワード）

例年通り会費の振替用紙は郵送いたしますが、振替用紙を用いたお支払いは入金確認に時間を要し、すぐにはオンライン雑誌の閲覧をしていただけません。できる限り、クレジットカード決済、マイページからのコンビニ決済、あるいは口座引き落としのご利用をお願いいたします。

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920

E-mail: shomu@jsbba.or.jp

④ 和文誌「化学と生物」のオンライン化

本会和文誌「化学と生物」の編集事業が直面している困難な財政状態に対応し、印刷費や送料等の経費削減を図る

ため、2015年(再来年)より冊子体の無料配布からオンライン刊行への移行を目指すことにいたしました。会員の皆様には2014年4月より、BBBと同様にマイページから新刊をオンライン閲覧していただける予定です。試行期間を経て、オンライン刊行へ移行する予定です。

日本農芸化学会2014年度大会のお知らせ

1. 開催概要

会 期：2014年3月27日(木)～30日(日)

会 場：

[3月27日(木)] 授賞式・受賞講演・懇親会：京王プラザホテル(〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1)／**[3月28日(金)～30日(日)]** 一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等：明治大学生田キャンパス(〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1)

2. プログラム

[第1日目(3月27日)] 学会賞等授賞式、受賞講演、懇親会／**[第2日目(3月28日)]** 一般講演、ジュニア農芸化学会(51巻11号t-11ページ)、ランチョンセミナー、機器・試薬・書籍等展示会／**[第3日目(3月29日)]** 一般講演、ランチョンセミナー、産学官学術交流委員会フォーラム(51巻11号t-12ページ)、ミキサー、機器・試薬・書籍等展示会／**[第4日目(3月30日)]** 一般講演、ランチョンセミナー、JABEEランチョンシンポジウム(51巻11号t-13ページ)、男女共同参画ランチョンシンポジウム、シンポジウム(シンポジウム一覧は51巻11号t-3ページ)、機器・試薬・書籍等展示会

3. 一般講演申込

一般講演の申込は12月6日(金)に終了しました。

4. 大会参加申込

大会参加の申込はWEBで受け付けます。

※参加申込 WEB受付期間(口頭発表者以外)：2013年12月6日(金)午後～2014年3月30日(日)正午

※一般講演申込をされた方は、新たに登録いただく必要はありません。

※大会参加費の納入は、WEB上でクレジットカード決済・コンビニ決済をお願いいたします。

※下記ページを必読のうえ、お申込ください。

(51巻11号t-8ページ) 大会参加申込要領(口頭発表者以外)

※WEBでの申込が困難な場合は、51巻11号t-14ページの参加申込書を切り取り、Fax(03-3815-1920)または郵送(〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階)で日本農芸化学会事務局大会係宛にお送りください。代理で登録し、オンライン参加受付番号をお知らせいたします。

5. 懇親会

懇親会参加専用WEBページからも申込いただけます。一般講演申込者で懇親会参加未定の方は、講演申込の際には、「参加しない」を選択してください。参加が決定しましたら、上記懇親会参加専用WEBページで手続きください。

6. 参加費

下記ページを必読してください。

(51巻11号t-9ページ) 参加費

(51巻11号t-10ページ) 参加費の納入に関する注意点

7. 申込～大会当日までの流れ

(1) 口頭発表者の方 ※共同発表者は除きます。

① 2014年3月初旬：大会プログラム集が届く。*8.大会プログラム集を参照。

② 2014年3月5日：PDF版大会講演要旨集の閲覧先URLがE-mailで通知される。*9.大会講演要旨集を参照。

③ 2014年3月初旬～中旬：大会参加証(懇親会参加者には指定マーク付き)が届く。

④ 2014年3月27日～30日：①の大会プログラム集、②のPDF版大会講演要旨集(各自で必要なページを出力)および③の大会参加証を持参して2014年度大会へ参加。

(2) 口頭発表者以外の方で、**事前割引料金**で大会に参加される方

① 2013年12月6日午後から2014年2月10日正午まで：WEB上で参加申

込をする。

② 2014年2月10日正午まで：大会参加費(事前割引料金)をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する(推奨)。

※2月10日正午以降の登録は大会参加費は正規料金となります。ご注意ください。

③ (1) 口頭発表者の方の③～⑥と同じ
(3) 口頭発表者以外の方で、**正規料金**で大会に参加される方

① 2014年2月10日午後以降(料金設定変更のため、受付一時停止時間あり)から2014年3月30日正午まで：WEBで参加申込をする。

② 2014年2月10日午後より：大会参加費(正規料金)をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する。

③ E-mailに通知された受付番号をもって、当日受付へ。

8. 大会プログラム集：「2014年度大会プログラム集」(2014年2月25日発行)は、「化学と生物」誌第52巻3号に同梱してお送りいたします。

9. 大会講演要旨集(シンポジウム要旨、ランチョンセミナー要旨等を含む)：「2014年度大会講演要旨集」(2014年3月5日発行)は、冊子体は刊行せず、オンラインジャーナルとしてPDFファイル版を刊行いたします。大会参加費をお支払いされた方には、閲覧用パスワードとともにアクセス先URLをE-mailにてご案内します。

10. 大会参加証(ハガキ)：WEBで大会参加申込をされ、かつ2014年2月10日までに大会参加費を納入いただいた方には、3月に発送する予定です。

11. 懇親会参加証：大会参加申込の際、懇親会参加を申し込まれ、かつ懇親会参加費を2014年2月10日までに納入いただいた方には、大会参加証(ハガキ)に懇親会参加者マークを付けて、3月に発送する予定です。

12. 託児ルーム(51巻11号t-11ページ)

13. 公共宿泊施設(51巻11号t-10ページ)

化学と生物 Vol. 52, No. 2, 2014